

「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」 県北地区の取組を振り返って

県北教育事務所

県入賞作品

【絆部門】

最優秀賞 お父さん いっしょに食べよう オンライン
いただきます 単身の夕げに 子の笑顔

優秀賞 聞いててね 校歌を全部 覚えたよ
我が母校 親子で歌い 懐かしむ

佳作 しわくちの えがおにつられ わらいあい
孫の声 聞き取りできず 笑うだけ

【ふるさと部門】

優秀賞 こわかった ししまいいつか ぼくがやる
いつの日か 息子につなぐ 笛の音



【今年の応募作品の傾向】

- ・ お祭りの伝承を通しての**親子の交流**
- ・ 部活動での**友人どうしの心の交流**
- ・ 親や祖父母が子や孫の**成長を嬉しく思う**気持ち
- ・ 子どもが**祖父母や親に感謝**する気持ち
- ・ 子どもがこれからの**夢や希望を抱く**気持ち
- ・ 親子で自分が育った**地域のよさ**に思いを寄せる気持ち
- ・ 親子で海や山など**自然の豊かさ**を感じた体験



自分の思いを17字で表現することで、自分を支えている大人や友だちの思いや願いに気づくよい機会になったようです。



今年度は、5, 563点と過去最多の応募がありました。ありがとうございました。県北地区第一次選考を通過した作品278点を作品集にまとめましたので、ぜひご覧ください。



来年度のご参加もお待ちしております！